

ほうでえ～

ありゃ～のう

# 周防大島町の話題

## ぱしふいっくびいなす初寄港

豪華客船「ぱしふいっくびいなす」(全長183メートル、2万6594トン)が8月9日、周防大島町に初めて寄港しました。

これは、神戸港発着3泊4日の船旅で、周防大島を経由し鹿児島県の屋久島まで周遊するもので、乗客は約470人。夏休み期間中ということもあり、親子連れの姿が多く見られました。

船は朝方その姿を現し、片添ヶ浜沖約1キロメートルに停泊。乗客らは通船で次々に上陸し、海水浴を楽しんだり、周防大島や柳井市などの観光をして一日を過ごされました。

また、船内で行われた歓迎セレモニーでは、椎木町長が歓迎の意を伝え、周防大島町をPR。陸上では歓迎イベントでフラが披露されたほか、冷たいみかんジュースなどが振る舞われ、乗客の皆さんは、ゆったりとした周防大島でのひとときを満喫されました。



▶船内で行われた歓迎セレモニーで記念品の交換をする由良和久船長(右)と椎木町長

## 思い出たくさん 洋上セミナー

町内の小学6年生を対象にした、洋上セミナーが今年も8月24日から2泊3日の日程で行われました。

これは、大島商船高専の協力により毎年行っているもので、練習船大島丸で広島県の江田島青少年交流の家へ向かい、船内活動や陸上での様々な研修や体験を通じて、集団生活を学び、友達の輪を広げます。小学生最後の夏休みに思い出深い3日間となりました。



▶保護者らに見送られ出航しました

## 英語で過ごす2日間

8月18日から1泊2日、橘ウインドパークにおいて、イングリッシュキャンプが行われ、町内の中学生と周防大島高校の生徒26名が参加しました。これは、英語でのコミュニケーションの向上を目的に行われており今回で20回目。

県東部所属のALT(外国語指導助手)11名の協力により、最初は戸惑いながらも、様々な活動を通して打ち解け合い、英語漬けの貴重な二日間を過ごしました。



▶まずは自己紹介から